

鍛 錬 坂



奈留高
校だより
第 99 号

起・承・転・結

校長 下釜祐保



文章を書くとき、いつも思い出すのが「起・承・転・結」という言葉である。小学校で教わったのが鮮明に印象に残る。文章の組立てには、他に「序論・本論・結論」の構成もある。能や歌舞伎などでは「序・破・急」という構成があるらしい。

「起承転結」とは、元来、漢詞の句法。高校生になって学んだ五言絶句や七言絶句がそれである。小中学校の作文技法として指導される。起「大阪本町糸屋の娘」、承「姉は十六妹が十四」、転「諸国諸大名は弓矢で殺す」、結「糸屋の娘は目で殺す」は有名だ。事のでんまつがよく分かって面白い。

専門的に勉強したわけではないが、起承転結で最も重要なのは「転」であると思えてならない。インパクトある「転」こそが、「結」の説得力を持たせ、結論を力強く引き出すのだと思う。

9月を終えると、今年度も折り返し。今年度の取り組みに結論を出し、評価する 때가やってくる。春夏秋冬を起承転結に例えるなら、「転」に位置する「秋」こそ最も重要なのだ。今こそ頑張りどきだ。

10月の行事予定



1日(水) 中間考査	19日(日) 3年対外模試 国体(綱引き)
2日(木) 中間考査 3年放課後補習開始	20日(月) 車体検査
3日(金) 全学年早朝補習(中期)開始	21日(火) 小中高合同かるた・百人一首大会
5日(日) 野球部県大会～7日(火)	23日(木) マラソン大会事前健康診断
11日(土) 土学⑤	24日(金) 3年夜学⑥ 漢検②
13日(月) 体育の日	25日(土) 1・2年対外実力
国体(軟式野球)～16日(木)	3年県下一斉模試、3年夜学⑥
16日(木) 代休	バド部地区新人戦～26日(日)
17日(金) 通知表発送 3年夜学⑤	26日(日) 3年県下一斉模試 2年対外実力
18日(土) 3年対外模試 2年就職模試①	野球部九州大会～28日(火)
3年夜学⑤	29日(水) 薬物乱用防止講座
	31日(金) 学力向上推進事業に係る講話
	家庭科技術検定

1学年より

いよいよ2学期が始まりました。高校に入り初めての夏休みを終え、第2回実力考査が実施されました。夏の努力が実った人、まだまだ復習が必要だと感じた人、さらなる高みを目指そうとする人、それぞれの課題が見つかった考査となったようです。さて、2学期になり、気持ちを新たに頑張ろうとする様子が随所に見受けられます。まず、9月7日に行われた文化祭。クラス全員で、様々なスポーツや日常の出来事にチャレンジしたものをVTRにまとめ、体育館にて放映しました。観覧して下さった方々からは大きな笑い声と拍手が起きました。次に9月21日に行われた小中高合同体育大会。全力で走る姿。大きな声で応援する姿。工夫を凝らしたビフォーアフターなど、体育大会を大いに盛り上げてくれました。また、先生方や先輩方の指示を受け、迅速に行動する姿や小中学生へ優しく指導する姿が見受けられました。来年はいよいよ創立50周年。その中心になるであろう生徒たちは日々成長しています。10月には1年生が多く所属する野球部が福江で開催される国体に出場します。保護者の皆様方、地域の皆様方におかれましては、これからも温かいご協力とご支援をよろしくお願い致します。

2学年より



2学期になり、大きな学校行事の1つである文化祭と体育大会が実施されました。2年生は8名と少人数ながらも『底力』を発揮してくれました！まず、文化祭の歌唱コンクールではスピッツの『チェリー』を笑顔で元気よく歌い上げ、そして『再現してみた』では某人気アニメや有名なCMを再現したVTRを作成して上映。また、体育大会ではダンスの指導をしたり、立派な演技や走りで、上級生として各団の下級生を引っ張っていました。さまざまな活動において、8人それぞれが自ら考えながら協力して進めていく姿に成長を感じました。生徒たち自身、小人数という壁に不安を感じることもありますが、やればできるということを実感してくれたのでは、と思います。保護者の皆様、地域の皆様、ご支援・ご協力ありがとうございました。



3学年より

最後の文化祭、そして小中高一貫教育最高学年として熱を入れて取り組んだ体育大会にも、完全燃焼することができ、高校3年生としてのあるべき姿を後輩にしっかりと見せてくれました。10月の国体でもリーダーシップを発揮し、学校をそして奈留島を盛り上げてほしいと考えています。

さて、就職試験も始まり、徐々に進路決定者も増えてきています。10月1日からは専門学校進学者の出願も開始され、いよいよ厳しい受験シーズンが開幕することとなります。試験では自分の力を普段通り発揮することが大きなポイントとなりますが、どれだけ本番をイメージして準備出来るかが、もっとも大切です。日頃から、精神的にも体力的にも自分をコントロールする練習を心がけて生活してください。実りの多い秋となるよう、全員で努力していきましょう。

就職試験について

9月16日(月)から全国で就職試験が始まりました。奈留高3年生もそれぞれの受験地で全力を尽くしてくれました。まずは、お疲れ様でした。2年生の3学期から始まった面接練習に加え、5度の就職模試など非常に長い準備期間でしたが、最後まで粘り強く努力を重ねてくれました。しかし、ここがゴールではありません。社会人として企業や社会に貢献するために、これからの半年間が非常に重要になってきます。就職試験を通して、さらに取りくむべき課題や今後の目標などを実感したと思います。これからの日々を有意義に、そして、計画的に過ごして欲しいと思います。

2年生の就職希望の皆さん、次はいよいよ皆さんの番です。10月には初めての就職模試が実施され、全国のライバルとの競争が始まります。不安もあるかも知れませんが、希望進路実現に向けて取り組んで行きましょう。

10月進研に向けて

文化祭に始まり、体育大会、国体、新人戦と行事が続く2学期ですが、1、2年生の進学希望者の皆さんは、進研実力テストが迫ってきました。7月に受けた模試の結果を分析して、次に繋がるようにすることが大切です。特に2年生にとっては、初めての5教科の模試となります。入試が現実の目標として見えてきた頃ではないのでしょうか。

勉強に集中するためには、具体的な目標を立てることが大切です。模試にも、志望校・学部の記入欄があります。進路志望を決めることで自分が取り組むべき課題も少しずつ見えてくるはずですが、進路について迷いがある人は、まず、担任の先生に相談しましょう。これまでの生活や授業での取り組み方、考査や模試の成績をもとに、的確なアドバイスをさせていただきます。面談をもとに明確な目標を立て、有意義な模擬試験となるよう準備してください。



奈留高職員
ペンリレー 栗山 恵美子 先生



「“柳に風”流のしなやかな強さを身につけよう！」

生徒の皆さんと面談をすると、よく自分の性格が嫌、自分を変えたいという話を聞きます。では、どう変えたいのかと聞くと、多くの人が「強くなりたい」と言うのです。ここで強くなるためのイメージとしてお勧めしたいのが、「柳に風流のしなやかな強さ」です。強い風が吹いたら流されて揺れてしまってもいい。でも風がやんだらすぐ立ち直る。そんな「強さ」を身につけることができたならよいですね。また、どんな人間関係の中でも多少の嫌なことはあるものと考え、問題に出会ってしまったら、心が揺れてもしまかたがない。全然動揺しない人にならなくてもいいのです。「しなやかな強さ」のポイント、風がやんだら素早く立ち直ること。すんでしまったことをいつまでも考えずに、普段の自分に素早く戻ることです。そのためには、何があっても軽く受け流して、今の生活を大切にすることが肝心ですね。

インターンシップ・オープンキャンパス報告

夏季休業を利用して、1年生、2年生Aコースは離島・半島インターンシップに参加しました。台風の影響などで、日程が変更になった生徒もいましたが、20名が16の企業を訪問し、3日間の体験を行わせていただきました。生徒の感想の中には、「働くことの厳しさを実感することができた。」「自分の知らない職業を体験することができて、進路について深く考えるきっかけになった」といったものがあり、非常に意義のある経験になったのではないかと思います。

また、2年生Bコース、3年生の専門学校希望者はオープンキャンパスに参加し、学校の施設見学や授業内容に関する説明等を中心に、サークル活動の紹介、学生寮への宿泊体験など、入学する前に学校の様子を直接目で見て確認することができたことと思います。実際に足を運ぶことで、自分自身の意欲向上にもつながりますので、1年生の皆さんも志望する学校があれば来年是非参加して欲しいと思います。

日本島嶼学会・SPP発表会

9月7日(日)の創立50周年記念プレ文化祭に先だって、日本島嶼学会による発表と本校生徒によるSPPの発表が行われました。駒澤大学の須山聡先生からは離島地区で大きく懸念されている「島の無人化」について、長崎大学の深見聡先生からは「島の観光資源を利用した地域の活性化」について説明をしていただきました。

SPPの発表では、SPP参加者を代表して2年生の3名が、取り組みの成果を発表しました。この夏、長崎大学環境科学部の竹下先生と共に学んだことが、簡潔にまとめられていた発表でした。ここ近年、五島列島で動き出している自然エネルギー事業についての内容であり、島嶼学会の先生方からも高い評価をいただきました。



50周年プレ文化祭

9月7日(日)に奈留高校体育館にて創立50周年記念プレ文化祭を行いました。

午前の部は、各学年による歌唱コンクールから始まりました。どの学年も人数が少ない中、工夫を凝らし見応え、そして聴き応えのある歌唱を披露しました。その後の吹奏楽部による演奏では、映画やアニメの主題歌を堂々と演奏しました。

午後の部では、最初に1学年と2学年によるステージ発表がありました。どちらの学年も映像を用いた発表で見ていてる人を楽しませました。そして、50周年プレ事業としての特別記念講演では、俳優の小池亮介さんを招き、演舞、朗読、講演、生徒を交えた殺陣など、盛りだくさんの内容で今文化祭を大いに盛り上げていただきました。小池さんのファンになった生徒もいたようです。

展示の部でも各ブースアイデア溢れる展示ばかりでした。

今年度の文化祭テーマは「ここからつながる～夢への扉～」。今年度の文化祭は、生徒一人ひとり、そして奈留高校にとって「今日からつながる」1日となりました。

